

2022 JA東京あおば 半期開示レポート

令和4年4月1日～令和4年9月30日
事業概要のご案内

芽吹かせよう ありがとうの和



JA東京あおば

ごあいさつ・プロフィール

ごあいさつ

日頃より、JA東京あおばの組合員・利用者の皆さまには格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

令和4年度は「第9次中期経営計画（農業振興計画含む）」の初年度です。この計画には各地区青壮年部・女性部の代表者からのご意見も反映しており、「10年後のめざす姿」の達成に向け役職員一丸となって取り組んでまいります。

このレポートは、皆さまが安心してJA 東京あおばをご利用いただけるよう、当JAの経営内容等をご説明したものです。

ご一読いただき、今後とも JA 東京あおばをご愛顧くださいますようお願い申し上げます。

東京あおば農業協同組合
代表理事組合長

久保 秀一



プロフィール

名称	東京あおば農業協同組合(JA東京あおば)
本店所在地	東京都練馬区高松5-23-27
設立	平成9年4月1日
出資金	21億3,628万円
総資産	5,498億円
職員数	389人(9月末退職者を除く)
役員数	役員34人
事業区域	板橋区・北区・豊島区・練馬区
子会社	1社(東京協同サービス株式会社)

※数値は、令和4年9月30日現在のものです。

JA 綱領 - わたしたちJAのめざすもの -

わたしたちJAの組合員・役職員は、協同組合運動の基本的な定義・価値・原則(自主、自立、参加、民主的運営、公正、連帯等)に基づき行動します。そして、地球的視野に立って環境変化を見通し、組織・事業・経営の革新をはかります。さらに、地域・全国・世界の協同組合の仲間と連携し、より民主的で公正な社会の実現に努めます。

このため、わたしたちは次のことを通じ、農業と地域社会に根ざした組織としての社会的役割を誠実に果たします。

わたしたちは

1. 地域の農業を振興し、わが国の食と緑と水を守ろう。
1. 環境・文化・福祉への貢献を通じて、安心して暮らせる豊かな地域社会を築こう。
1. JAへの積極的な参加と連帯によって、協同の成果を実現しよう。
1. 自主・自立と民主的運営の基本に立ち、JAを健全に経営し信頼を高めよう。
1. 協同の理念を学び実践を通じて、共に生きがいを追求しよう。

(1997年 第21回 JA全国大会決議)

令和4年度上半期トピックス



5月 大泉支店地鎮祭



6月 第25回通常総代会



6月 直売所で地元飲食店の総菜販売開始



7月 農の風景公園(仮称)収穫体験イベント



7月 SNSライブ配信(Instagramライブ)



8月 懸賞金付き定期貯金抽選会

当JAは、行政の発表する新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン等に則り、イベントを開催しております。

組合員や利用者の皆さまにはご不便をおかけいたしますが、今後も皆さまの安全を第一に考え各事業を展開してまいりますので、ご理解とご協力を賜われますようお願い申し上げます。

JA東京あおばホームページ、SNS、「活動報告ブログ」でも各地区・組織のイベントや活動を掲載しています。

HPアドレス <https://www.ja-tokyoaoba.or.jp>



組合員・利用者の皆さまに安心して事業をご利用いただくために、当JAでは「農業協同組合としての使命や存在意義」を再確認し、「第9次中期経営計画(農業振興計画含む)」を実践することで、皆さまと共に歩む事業運営を役職員一丸となって進めてまいります。

第9次中期経営計画(農業振興計画含む)(令和4年度～令和6年度)

JA東京あおばの10年後の「めざす姿」を明確化したうえで、青壮年部・女性部の代表者より意見を聴取し、いただいたご意見等をふまえた計画を策定しました。また、これまでのJA東京あおばの取り組みを整理し、継続・強化・改善したうえで、第9次中期経営計画(農業振興計画含む)を策定しています。

1. JA東京あおばの10年後の「めざす姿」

1. 都市農業を守る

組合員と共に都市農業を振興し、農業・農地を次世代につなげ、都市農業の多様な機能が発揮されている姿

2. 組合員のくらしを豊かにする

職員一人ひとりが組合員の多様なニーズ・相談にこたえ、総合事業を通じた相談機能を発揮することで、組合員のくらしを豊かにしている姿

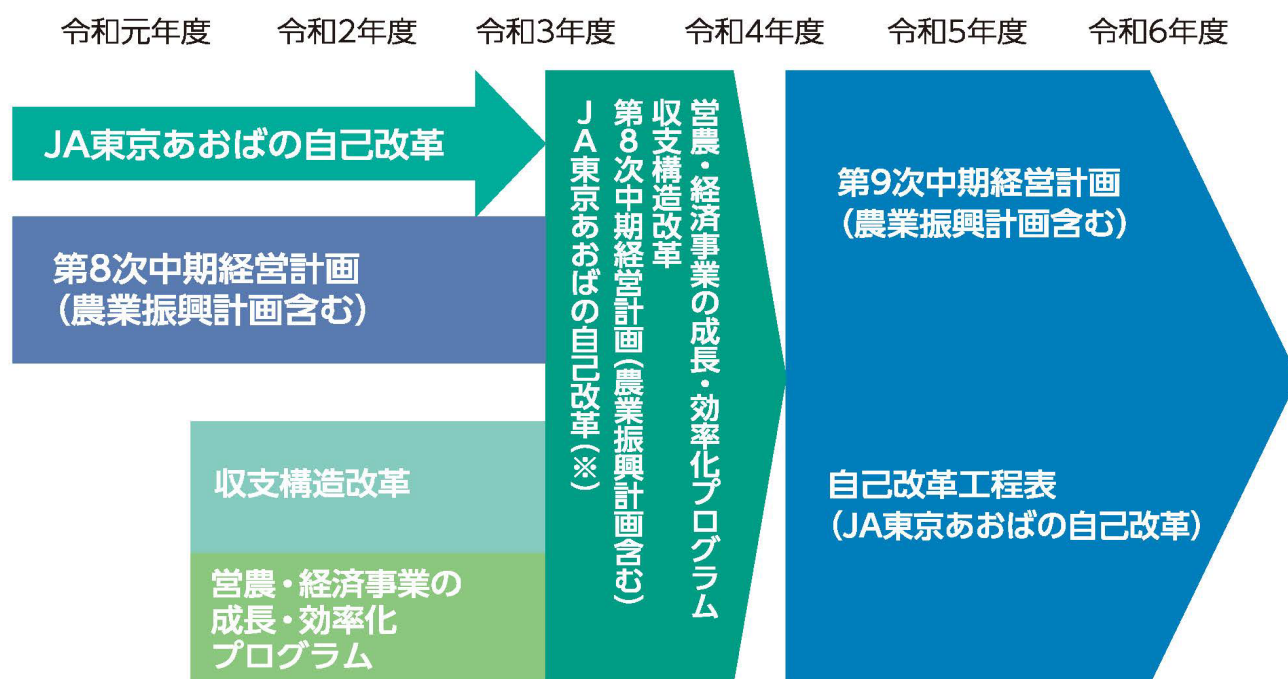
3. 地域の活性化に貢献する

総合事業を通じて、食と農を基軸とした教育文化活動を実践し、都市農業のファンが増えることで、地域の活性化に貢献している姿

4. 持続可能な経営基盤の強化

収益基盤の拡大、収益力の強化、業務の効率化を図り、さらなるガバナンス・内部統制の強化を進めたことで、持続可能な経営基盤が確立している姿

2. 第9次中期経営計画(農業振興計画含む)の位置づけ



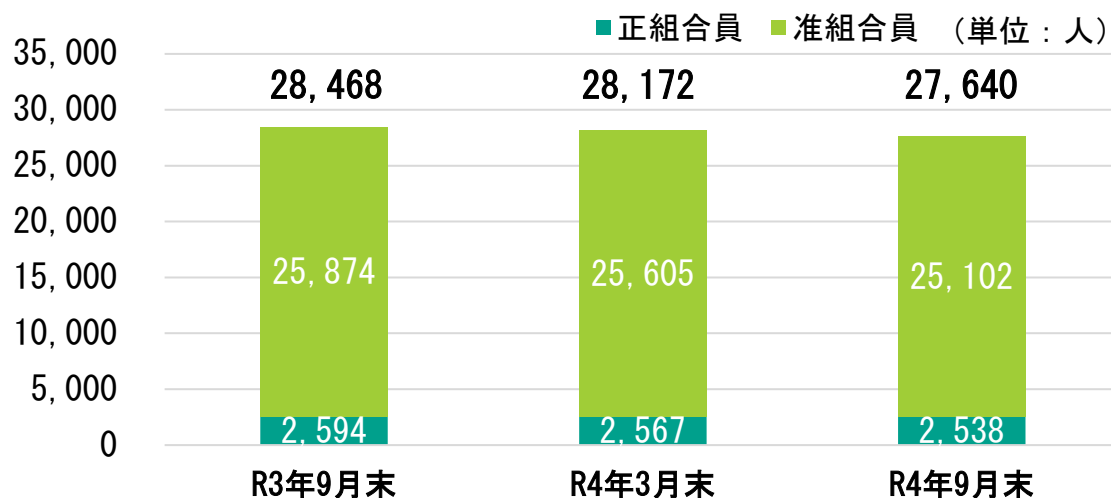
※JA東京あおばの自己改革、第8次中期経営計画(農業振興計画含む)、收支構造改革および営農・経済事業の成長・効率化プログラムでの取り組み内容を、継続・強化・改善し、新たに取り組むことを整理したうえで、第9次中期経営計画(農業振興計画含む)に盛り込んでいます。

3. 第9次中期経営計画(農業振興計画含む)体系図



財務状況や事業に関する開示項目

組合員数の推移



金融再生法開示債権（単体）

(単位：百万円)

	令和3年9月末	令和4年3月末	令和4年9月末
正 常 債 権	149,518	153,511	151,577
危 険 債 権	938	913	896
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1,103	1,093	1,082

注1：破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

注2：危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないものの、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権です。

注3：要管理債権 ※J A 東京あおばでは、令和4年9月末現在残高なし

- 三月以上延滞債権：元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上延滞している貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権及び危険債権に該当しないものです。
- 貸出条件緩和債権：債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債権者に有利となる取決めを行なった貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権及び三月以上延滞債権に該当しないものです。

(注)いずれも「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」を除きます。なお要管理債権は貸出金単位で分類します。

注4：正常債権

債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、上記に掲げる債権以外のものに区分される債権です。

単体自己資本比率(国内基準適用)

16.97%

令和4年9月30日(見込み)

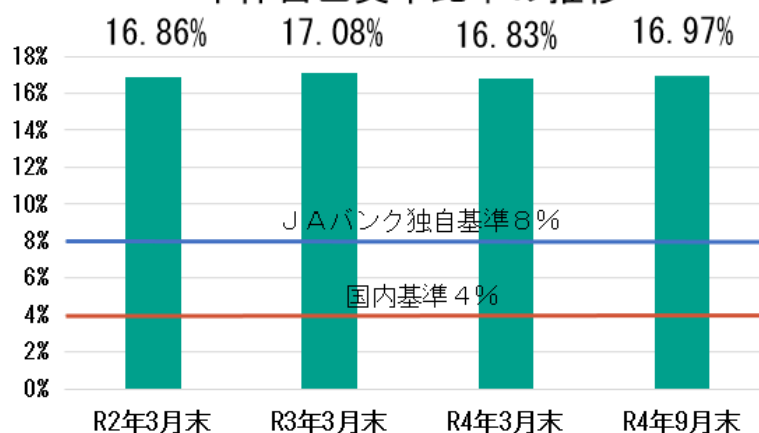
J Aバンク独自基準 8%

国内基準4%に対して、国際統一基準である8%をJ Aバンク独自基準として定め、健全性を高めています。

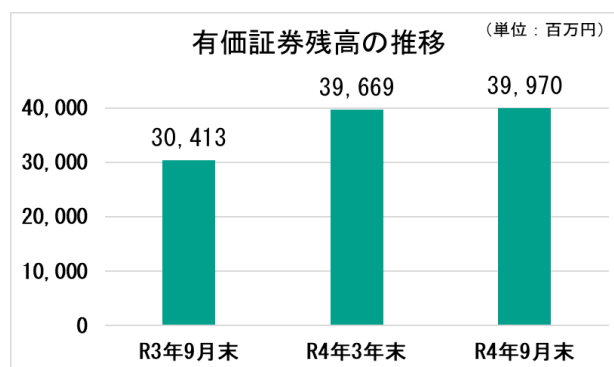
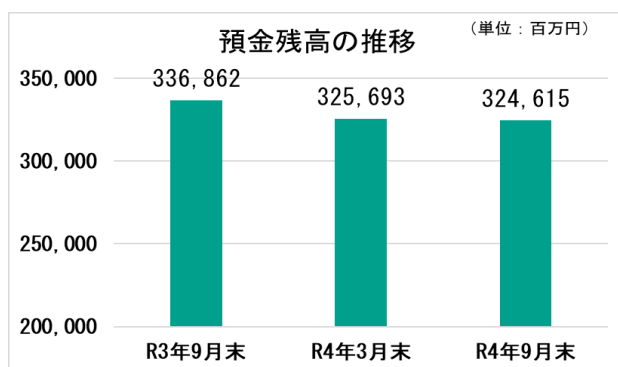
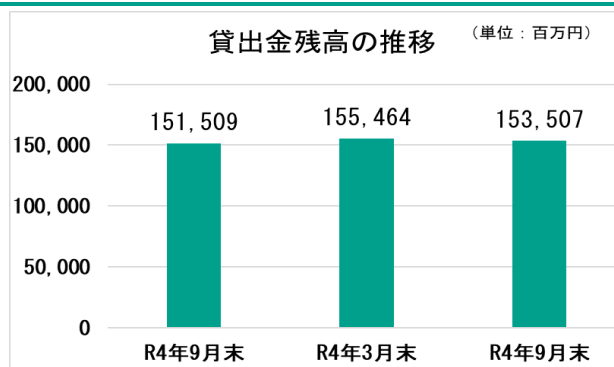
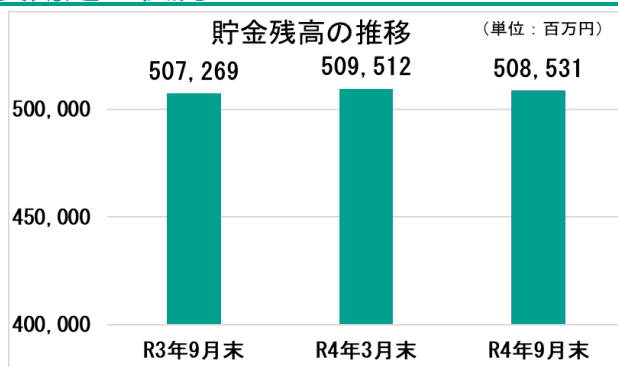
国内基準 4%

海外営業拠点を有しない銀行の自己資本比率基準は4%以上とするものです。

単体自己資本比率の推移



主要勘定の状況



有価証券等時価情報

(単位：百万円)

種 類	令和3年9月末			令和4年3月末			令和4年9月末		
	帳簿価額	時 価	評価損益	帳簿価額	時 価	評価損益	帳簿価額	時 価	評価損益
そ の 他	30,451	30,413	▲38	40,721	39,669	▲1,052	42,846	39,970	▲2,881
合 計	30,451	30,413	▲38	40,721	39,669	▲1,052	42,846	39,970	▲2,881

(注1) 9月末の有価証券の時価は9月末日における市場価格等に基づく時価としています。

(注2) 帳簿価額は、償却原価適用後の帳簿価額を記載しております。

※上記開示情報の百万円単位で表示している各表は、切り捨て処理をしているため、内訳の合計や増減が一致しない場合があります。

J Aバンク・セーフティネット

J Aバンクグループでは、組合員・地域の皆さまにより一層の安心をご提供するため、「J Aバンク・セーフティネット」を構築しています。

J Aバンク・セーフティネットの仕組み

貯金保険制度

(貯金者等保護のための公的な制度)

貯金保険制度とは、農水産業協同組合が貯金等の払出しができなくなった場合などに、貯金者等を保護し、また、資金決済の確保を図ることによって、信用秩序の維持に資することを目的とする制度です。この制度は、銀行・信金・信組・労金等が加入する「預金保険制度」と同様の内容になっています。

2つの制度で
安全・安心



破綻未然防止システム

(破綻未然防止のためのJ Aバンク独自の制度)

J Aバンクの健全性を確保し、J Aの経営破綻を未然に防止するためのJ Aバンク独自の制度です。

- 経営の健全性にかかる自主基準の設定
- 経営状況のチェックによる問題点の早期発見と改善
- 「J Aバンク支援基金」による資本注入や資金援助

地域貢献に関する取り組み

当ＪＡは、板橋区、北区、豊島区、練馬区を事業区域とし、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営される協同組織であり、都市農業の活性化に資する地域金融機関です。

当組合の資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としております。当組合では、資金を必要とする組合員をはじめ、その他、地域住民の方々にもご利用いただいております。

また、ＪＡの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

地域からの資金調達の状況

組合員をはじめ利用者の皆さまからお預かりした貯金の残高は5,085億3,173万円となっております。（うち定期積金29億円）

農業融資
取扱状況

地域への資金供給の状況

お預かりした貯金は、組合員をはじめ利用者の皆さまへの貸出金として地域活性化に向けて資金供給しております。残高は1,535億715万円となっております。

●農業関連資金 87件／ 3億5,704万円
（うち令和4年度新規取扱：8件／ 6,669万円）

文化的・社会的貢献に関する事項

教育文化活動

- 管内小学校へへの出前授業の実施
- 学校給食への地場産農産物の提供
- 学校で作る農作物への営農指導
- 農業体験農園への協力
- 学童農園支援
- 練馬大根引っこ抜き競技大会の開催

社会的貢献活動

- 年金、税務、法律相談の開催
- 相続、遺言セミナーの開催
- 高齢者福祉活動への取り組み
- 小学校の社会科見学受入
- 中学生の職場体験受入
- 地元祭（祭）行事への参加
- 地域安全パトロールへの協力
- 地域消防団への参加協力
- 交通安全運動への協力
- 震災被災地への復興支援
- 練馬区地球温暖化対策地域協議会への参加

利用者ネットワーク化への取り組み

- 年金友の会
ＪＡ東京あおばへ年金振込を指定していただいている方を対象としています。
ゲートボール、カラオケ、輪投げなど年間を通して様々な活動を行っています。
- 親睦会、ゴルフ、日帰り旅行等
支店をご利用いただいている組合員・地域の皆さまの交流の場となっています。
- 結婚相談
後継者対策として、結婚相談を行っています。年数回、婚活交流会を企画しています。

情報提供活動

- 広報誌「あおば」の発行
部署横断的なメンバーで広報委員会を開催し、年4回（4月、7月、10月、1月）発行しています。
- ＪＡ東京あおばレポートの発行
事業内容や経営内容についてより多くの方にご理解いただけるよう、年1回、決算終了後（7月）に発行しています。
- ホームページの運営
重要なお知らせやイベント情報など、皆さまに最新の情報をお届けできるよう更新しています。「活動報告ブログ」では、ＪＡ東京あおばの様々な活動を日々発信しています。

JA東京あおばCI（コーポラティブ・アイデンティティ）

JA東京あおばでは、若手職員によるプロジェクト「第2期NEXT AOBA PJ」において、組織活動のあらゆる場面で一貫性を持たせ、組織力を向上させるために、CI（コーポラティブアイデンティティ）を策定いたしました。
令和4年度より活用し、JA東京あおばの魅力を広く伝えてまいります。

キャッチフレーズ

芽吹かせよう ありがとうの和

「人の和」の「種」となる「ありがとう」が春の大地のように、
地域に芽吹き、やがて生い茂り、見事な大木となる。
そして、次世代にも農地とともに、「ありがとう」がつながるようお願いを込めて、
わたしたちは経営理念の実現をめざしてまいります。

コーポレートカラー

〈メインカラー〉



「あおば色」

都会的な清涼感や洗練された印象も与える、少し青みがかったグリーン



「わかば色」

明るさや若々しさ、未来へのポジティブなエネルギーを感じさせる、爽やかな黄緑

〈アクセントカラー〉



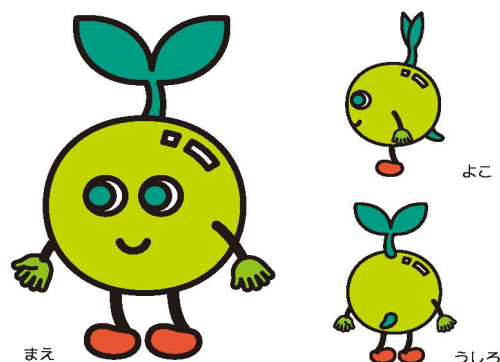
「たいよう色」

温かさ、元気さ、情熱を想起させる濃いオレンジ

ロゴマーク



オフィシャルキャラクター



種から芽が出る様子、あるいは野菜の実と葉をモチーフにシンボルマークを作成しました。
3つの色によって描かれたシンボルマークは、都市農業ならではの、多様な野菜や植物の栽培をイメージしています。
そしてまた、シンボルマークの余白の部分は、「あおば」「ありがとう」の「あ」の文字をかたどったフォルム（右図参照）となっています。
ロゴタイプは、ユニバーサルデザインの考え方のもと、視認性や読みやすさ、見た目から受ける心地よさに配慮してデザインしており、堅実で真面目、誠実さ、一生懸命さなどのイメージを与えます。



名前	たねりん
性格	元気いっぱい
チャームポイント	しっぽが根っこ
特技	ありがとうの種をまくこと 植物と土の気持ちがわかる
好きな言葉	ありがとう
口ぐせ	～ダネ、～たね
名前の由来	「人の和の種（たね）」から ありがとうの気持ちが芽生えて、 輪（りん）のように 広がっていく様子から。

店舗のご案内

●〒179-0075 東京都練馬区高松5丁目23番27号

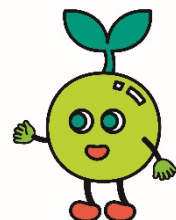
総務部	TEL:03-5372-1311 FAX:03-5372-0374	信用部	TEL:03-5372-1314 FAX:03-5372-0379	監査部	TEL:03-5372-1333 FAX:03-5372-1382
人事部	TEL:03-5372-1377 FAX:03-5372-0382	ローンセンター	TEL:03-5372-1118 FAX:03-5372-0379	リスク管理室	TEL:03-5372-1378 FAX:03-5372-1382
経営企画部	TEL:03-5372-1312 FAX:03-5372-0374	審査部	TEL:03-5372-1332 FAX:03-5372-1131		

●〒179-0074 東京都練馬区春日町1丁目17番34号

資産管理部	TEL:03-5848-3291 FAX:03-5848-7251
-------	--------------------------------------

●〒177-0041 東京都石神井町5丁目11番7号

共済部	TEL:03-5372-1315 FAX:03-5372-0376	地域振興部	TEL:03-5910-3066 FAX:03-3995-5535
-----	--------------------------------------	-------	--------------------------------------



JA東京あおばオフィシャルキャラクター
たねりん

板橋地区

■赤塚支店 (板橋地区拠点支店)	〒175-0084 板橋区四葉2-8-3 TEL. 03-3930-0115 FAX. 03-3930-0804
■板橋支店	〒174-0076 板橋区上板橋2-18-14 TEL. 03-3932-1131 FAX. 03-3559-5471
■板橋地区 アグリセンター	〒175-0084 板橋区四葉2-8-3 TEL. 03-3930-0186 FAX. 03-3930-0225
■ファーマーズショップ にりん草	〒175-0082 板橋区高島平3-12-21 TEL. 03-3975-2189 FAX. 03-3975-3263

石神井地区

■石神井支店 (石神井地区拠点支店)	〒177-0041 練馬区石神井町5-11-7 TEL. 03-3995-4121 FAX. 03-3995-3355
■関町支店 (令和5年1月13日まで)	〒177-0051 練馬区関町北1-22-11 TEL. 03-3920-4128 FAX. 03-3920-9497
■富士見台支店 (令和5年1月27日まで)	〒177-0035 練馬区南田中3-1-1 TEL. 03-3995-4191 FAX. 03-3904-0801
■石神井地区 アグリセンター	〒177-0041 練馬区石神井町5-11-7 TEL. 03-3995-4955 FAX. 03-3995-4128
■とれたて村石神井	〒177-0041 練馬区石神井町5-11-7 TEL. 03-3995-3132

練馬地区

■練馬春日町支店 (練馬地区拠点支店)	〒179-0074 練馬区春日町1-17-34 TEL. 03-3999-1451 FAX. 03-3577-0155
■中村橋支店(仮店舗)	〒176-0012 練馬区豊玉北4-7-6 TEL. 03-3999-1611 FAX. 03-3577-0133
■桜台支店	〒176-0002 練馬区桜台3-35-17 TEL. 03-3992-6188 FAX. 03-3948-0259
■高松支店	〒179-0075 練馬区高松6-34-1 TEL. 03-3997-5231 FAX. 03-3996-0656
■田柄支店	〒179-0073 練馬区田柄2-20-10 TEL. 03-3939-0021 FAX. 03-3976-9763
■平和台支店	〒179-0083 練馬区平和台3-25-20 TEL. 03-3937-0881 FAX. 03-3937-0599
■練馬地区 アグリセンター	〒179-0074 練馬区春日町1-17-34 TEL. 03-3999-7851 FAX. 03-3999-7861
■総合園芸センター ふれあいの里	〒176-0002 練馬区桜台3-35-18 TEL. 03-3991-8711 FAX. 03-3991-8726

大泉地区

■大泉支店 (大泉地区拠点支店)	〒178-0061 練馬区大泉学園町2-12-17 TEL. 03-3925-3111 FAX. 03-3925-3239
■東大泉支店	〒178-0063 練馬区東大泉1-28-1リズモ大泉学園 TEL. 03-3925-3211 FAX. 03-3925-3270
■西大泉支店	〒148-0065 練馬区西大泉4-9-1 TEL. 03-3978-1711 FAX. 03-3978-1713
■大泉地区 アグリセンター	〒178-0061 練馬区大泉学園町2-12-17 TEL. 03-3925-3112 FAX. 03-3925-3178
■ファーマーズショップ こぐれ村	〒179-0073 練馬区大泉学園町2-12-17 TEL. 03-3925-3113

東京協同サービス株式会社（JA東京あおば子会社）

■本店	〒179-0085 練馬区早宮2-17-50 平和台STビルⅡ3F TEL. 03-5921-5081 FAX. 03-3932-1825
■平和台支店	〒179-0085 練馬区早宮2-17-50 平和台STビルⅡ1F TEL. 03-3931-6051 FAX. 03-3931-6068

※拠点支店とは、組合員のさまざまなニーズにお応えできる機能を備えた店舗のことです。拠点支店を中心に教育文化活動を実践し、
用事がなくても足を運びたくなる地域コミュニティの場を創造します。

JA東京あおばは、組合員・利用者皆さまの声を誠実に受け止めます。

JA東京あおばでは、組合員・利用者皆さまにご満足いただけますよう日頃から心がけておりますが、当JAの事業・活動について、ご意見
ご要望等がございましたら、下記の窓口にて受け付けておりますので、お気軽にお申し出ください。

まずは、当JAの最寄りの店舗もしくは本店経営企画部経営企画課までお申し出ください。

経営企画部 経営企画課 TEL. 03-5372-1312

受付時間

月～金曜日（土日祝日を除く）
午前9時～午後5時



当JAに関する情報はこちらの
ホームページでご覧になれます。

検索

JA東京あおば

<https://www.ja-tokyoaoba.or.jp/>